

CAIマウス

最初にご確認ください。

取扱いについて

CAIマウス	1台
取扱説明書	1部

本取扱い説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、当社Web(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本誌に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

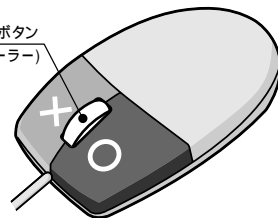
目次

1	目次
	はじめに
2	警告
	対応機種
3	接続する前に必ずお読みください。
	・本製品をUSBポート接続する際の注意
	・BIOS上でUSBがdisable(無効)になっている場合
4	マウスの接続
7	ボタンの特長
8	トラブルシューティング

はじめに

このたびは、CAIマウスをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本製品は、使いやすいコンパクトサイズのスクロール付マウスで、これひとつでインターネット上でもWindows上でも簡単に画面スクロールが可能です。
本製品はCAI学習の際、マウス操作が説明しやすいよう、左ボタン、右ボタン、ホイールの色を変えています。

スクロールボタン
(マジックローラー)



警告

テレビ/ラジオの受信障害について

本製品は、FCCの定めるクラスBのコンピュータ機器に対する許容条件につき、所定の審査の上、FCC-15章の規定内容に適合するものとして認定されています。FCC-15章は居住環境において防止すべき受信障害の規制基準を定めたものですが、装置の設置状況によっては受信障害が発生する場合があります。

ご使用のコンピュータシステムが受信障害の原因となっているかどうかは、そのシステムの電源を切ることでご確認ください。電源を切ることにより受信障害が解消されれば、ご利用のコンピュータ、あるいは、その周辺装置が原因であると考えられます。

ご使用のコンピュータシステムがテレビやラジオの受信状態に影響している場合、以下の手順のいずれか、あるいはいくつかを組み合わせるとお試しください。

テレビまたはラジオのアンテナの向きを変え、受信障害の発生しない位置を探してみてください。

テレビまたはラジオから離れた場所にコンピュータを設定し直してください。

テレビまたはラジオとは別の電源供給路にあるコンセントにコンピュータを接続してください。状況に応じ、テレビ/ラジオの修理業者またはマウスの販売店にもご相談いただけます。

注意

本製品に対し許可しない変更または加工が加えられた場合、FCCの許可が無効となり、正規の製品としての使用は認められませんのでご注意ください。

対応機種

各社DOS/Vパソコン、NEC PC98-NXシリーズ、

IBM Aptiva及びThinkPadシリーズ

但し、USBポートを持つ機種。

OSは、Windows XP、2000、Me、98Second Edition、98に対応。

Windows標準ドライバでスクロール及びスクロールモードもご使用になれます。

この文章中に表記されるその他すべての製品名などはそれぞれのメーカーの登録商標、商標です。

接続する前に必ずお読みください。

本製品をUSBポート接続する際の注意

本製品はWindowsMe等において自動認識され使用可能となります。もし、本製品が正常に動作しない場合、USBインターフェイスが正常に動作しているかどうかをチェックしてください。

「スタート」「設定(S)」「コントロールパネル(C)」「システム」の順に選択し、「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」をチェックしてください。下の画面が表示されます。



これはUSBインターフェイスの正常な動作状況です。USBデバイスアイコンに「！」マークが表示されていたり、または「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のデバイスがなにも見つからない場合、マザーボードのBIOSをアップグレードしたり、BIOS設定を確認してください。

一部の機種ではデフォルトの状態ではUSBポートの使用が不可に設定されています。

また、「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のベンダー名、デバイス名はマザーボードによって異なることがあります。インテル社以外の記述の際もありますので、本体(マザーボード)メーカーにサポートしてもらってください。

BIOS上でUSBがdisable(ディセーブル=無効)になっている場合

BIOS上のUSBをenableイネーブル(有効)にしてください。

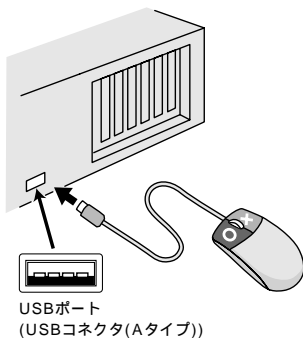
通常BIOSの設定はコンピュータ起動時にF1かF2を押すものが多いですが、詳細な設定については、コンピュータ本体のマニュアルをご覧ください。

マウスの接続

重要:

マウスを接続する前に他のアプリケーション等はずしておくことをお薦めします。

本製品はUSBインターフェイスに対応したマウスですので、接続は次のように行います。接続の際、コネクタには上下がありますので注意してください。



マウスをパソコンに接続した際、またはパソコンを立ち上げた際、マウス裏面のLEDが3回発光しますので、その間はマウスを動かさないでください。

4

マウスの接続

- 1) コンピュータの電源を入れ、Windowsを完全に起動させます。
- 2) 本製品をコンピュータのUSBポートに接続します。
- 3) 自動的にハードウェアの検知が始まり、デバイスドライバを更新するためのウィザードが起動します。
- 4) あとは画面の指示に従ってインストール作業を進めてください。

新しいハードウェアの追加ウィザード



新しいドライバを検索しています。
USBヒューマンインターフェイスデバイス ----- 次へ



検索方法を選択してください。
● 使用中のデバイスに最適なドライバを検索する
(推奨) ----- 次へ

5

マウスの接続 (続き)



新しいドライバはハードドライブのデータベースと、次の選択した場所から検索されます。

チェックボックスにチェックマーク を入れずに
----- 次へ

もし検索場所を聞いてきたら

検索場所の設定 (L)

もしくは、

もし、上記の検索場所でドライバが見つからない場合は、CD-ROMドライブにWindows Me等のCD-ROMを挿入し、
 CD-ROMドライブ (C) にチェックを付けてください。

次のデバイス用のドライバファイルを検索します。
USBヒューマンインターフェイスデバイス

----- 次へ



USBヒューマンインターフェイスデバイス

----- 完了



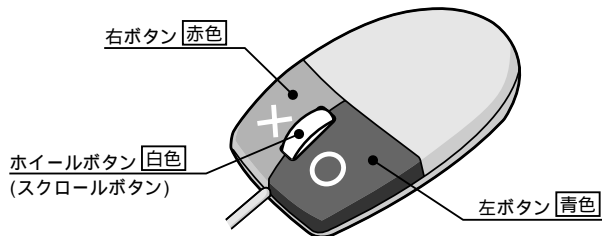
Windows XP/2000では、上記インストール方法と多少異なります。

6

ボタンの特長

これでマウスは使えるようになりました。

Windowsが標準で持っているマウスドライバでスクロール及びスクロールモードもご使用になれます。



左ボタン

左ボタンは一般的なマウスボタンと同じ仕様です。例えば、クリック、ダブルクリックなど。

右ボタン

右ボタンは一般的なマウスのショートカットと同じ働きをします。

スクロール (ホイール)

インターネットやWindows上のドキュメント画面をスクロールさせる際、このホイールを前後に回転させて使います。

スクロールボタン (ホイールボタン)

インターネットやWindows上のドキュメント画面でスクロールモードを使用する際、このボタンをクリックしマウスを前後左右に少し動かすと自動的に画面がスクロールします。

7

トラブルシューティング

Q.しばらく使用していたら、マウスアイコンの動きが悪くなった。

A.マウスは非常にデリケートです。ローラー・ボールに知らぬ間にホコリやゴミが付着し、動きが悪くなるばかりでなく、故障の原因になることもあります。定期的(月に1回程度)にクリーニングをおすすめします。

クリーニングには弊社製 CD-46、CD-43等をおすすめします。